

令和5年度 環境活動スタート事業

1 実施校

郡山市立富田中学校（2学年）

2 実施日

令和5年11月30日（木曜日）

3 内容

「国がなくなる?! キリバス共和国と地球温暖化」をテーマに、一般社団法人日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノ氏による講演会を行いました。

キリバスの歴史や現状、また、地球温暖化が及ぼす影響について、資料映像（VTR）や写真を交えながら分かりやすく説明しました。



4 講演を聞いての感想

地球温暖化のせいで動物の住む場所や、島などが無くなってしまふかもしれないということを知って、私もできる限り、SDGsに取り組みたいと思いました。地球温暖化がこれ以上深刻にならないようにみんなで防ぎたいです。

自分の故郷がなくなってしまうことは、とてもつらいことだと思います。少し気温が上がったり、少し波が高くなったりするだけでは済まないと訴えられた時、改めて地球温暖化の過酷さを感じました。他人事として捉えるのではなく、我が事として捉えることが一番大切だと思います。

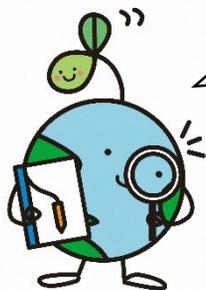
軽く思っていた地球温暖化が人の命を奪い、これからの生活が大変なことになっていくことを知ってとても驚きました。地球温暖化を進めないためにも、今自分ができることを少しでもいいからやっつけていこうと思います。今まで、聞いたことはあるけれど、きっと大丈夫と考えて、何もしてこなかったけれど、過ごしているのは自分だけじゃないということを入れて生活していこうと思いました。地球温暖化を考えて生活して、やれることはすべてやっつけていこうと思います。

私は今まで、SDGsのお話を聞いたとき、あまり深く考えたことがありませんでした。でも、今回の講演会のお話の中で、ケンタロ先生が「希望を捨てないでください」と何度も繰り返し話されていたことが心に残りました。今考えると、前の私は「自分がやったところで何か変わるのだろうか」と考えていたのだと思います。今回のお話を聞いて「自分がやれば何か変わるかもしれない」と思うようになりました。貴重なお話、ありがとうございました。

キリバスはとてもきれいなところ。地球温暖化の影響で、気温が上がるだけでなく、一つの国が無くなってしまふかもしれないというすごく大変なことになっていると分かりました。その影響がなくなるように少しでもSDGsを心がけて生活してみようと思いました。自分には関係ないからなどという考えはしないようにしたいと思いました。

地球温暖化に対する意識がより高められました。キリバスでの社会問題や環境問題についてよく分かり、SDGsのことだけではなく、人間性やキリバスの歴史など様々なことが知れました。これからは、より地球温暖化に目を向け、今からできることをやっていきたいと思いました。

ケンタロ・オノさんの今までの経験を深く教えていただき、感激しました。キリバスという国の現状や未来について自分達ももっと考えなきゃいけないなと思いました。それを行動に移し、小さなことから意識して今後生活していきたいなと思いました。



福島県の環境保全の
キャラクター「エコたん」

講演を聞いて、自分にもできそうだったこと、やってみようと思ったことは何かな？また、それを実践してみてどう感じたかな？

・節電

自分の部屋だけではなく家全体で取り組めたので良かったです。

エアコンも必要最低限にできました。



- ・ごみ拾い
- ・マイバッグ持参

朝、町内のごみ拾いに参加することができました、また友達と遊ぶ時にマイバッグや大きめのバッグを持ち歩くようにしました。



- ・食べ物を残さない
- ・ごみを分別する

給食を残すことが、たまにあったので、これからは気を付けていきたい。飲み終わったペットボトルをラベルを剥がして捨てたり、分別をすることができた。



・節電、節水

節電をして電気代を減らしたり、節水をして水道代を減らしたりして、環境に配慮することができたと思います。

これからも、自分にできることを心がけていきたいです。



- ・使っていない所の電気を消す
- ・節水を心がける
- ・プラスチックなどはあまり使わずリサイクルできるもの使って生活する
- ・マイバッグを使う

誰もいない部屋とかトイレの電気の消し忘れが少なくなり、電気を長く付けていることがなくなった。意識することで電気の確認をするようになった。買い物にマイバッグを持っていくことでレジ袋のお金も使わないし、環境にも良くなるのでこれからも毎回忘れずに持っていきたいと思いました。

